



報道発表資料の配付日時 3月1日(水) 15時00分

発表項目 (行事名)	令和4年度(2022年度)上期観光入込客数調査について		
記者レクチャー のお知らせ	(実施日時)	発表者	
		発表場所	
概要	<p>○ 本調査は、令和4年度(2022年度)上期(4～9月)の観光入込客数や訪日外国人来道者数などを把握し、道の観光振興施策を進める上での基礎資料とするほか、市町村や観光事業者の方々などに広く活用していただくため作成したものです。</p> <p>&lt;配付資料&gt; 「令和4年度(2022年度)上期観光入込客数調査」</p>		
参考			

報道(取材)に当たってのお願い	道民の皆様や観光関係団体、観光事業者の方々に、広く活用していただけますよう、積極的な報道をお願いします。		
他のクラブとの関係	同時配付	(場所)	
	同時レク		

担当 (連絡先)	経済部観光局【観光企画】(担当者:宮崎) TEL ダイヤルイン:011-206-6596 内線:26-591		
-------------	--	--	--

# 令和4年度（2022年度）上期観光入込客数調査

令和5年（2023年）3月  
北海道経済部観光局

## 1 観光入込客数(実人数) 2,692万人（前年同期比 +22.1%）

2022年4月から9月までの上期における本道の観光入込客数は2,692万人となり、新型コロナウイルス感染症拡大に伴うまん延防止等重点措置や緊急事態宣言が発令されていた前年同期と比べ、22.1%の増加となった一方、感染症拡大前の令和元年度（2019年度）との比較では、概ね7割程度にとどまっています。

第1四半期（4月～6月）については、「どうみん割」の対象地域が東北6県を加えて行われたほか、第2四半期（7月～9月）も、「どうみん割」を引き続き実施したことにより、前年同期に比べ日帰り客・宿泊客ともに増加となりました。

水際対策については、6月には添乗員付きツアーの国内受入が始まり、9月には添乗員の同行を伴わないツアーの国内受入が開始されたことなどから、訪日外国人来道者は2万人となりました。

<令和4年度(2022年度)上期 観光入込客数(実人数)>

区 分		日帰り	宿泊	計	構成比
第1四半期 (4～6月)	道内客	982万人	215万人	1,197万人	94.4%
	前年同期比	+16.2%	+159.0%	+29.0%	
	令和元年同期比	▲12.0%	▲11.9%	▲12.0%	
	道外客	1万人	70万人	71万人	5.6%
	前年同期比	±0.0%	+133.3%	+129.0%	
	令和元年同期比	▲50.0%	▲54.2%	▲54.2%	
	外国人	—	0万人	0万人	0.0%
	前年同期比	—	—	—	
	令和元年同期比	—	▲100.0%	▲100.0%	
	合 計	983万人	285万人	1,268万人	100.0%
	前年同期比	+16.2%	+152.2%	+32.2%	
	令和元年同期比	▲12.1%	▲38.3%	▲19.7%	
第2四半期 (7～9月)	道内客	1,055万人	232万人	1,287万人	90.4%
	前年同期比	+2.7%	+66.9%	+10.4%	
	令和元年同期比	▲30.7%	▲14.7%	▲28.3%	
	道外客	4万人	131万人	135万人	9.5%
	前年同期比	+33.3%	+72.4%	+70.9%	
	令和元年同期比	▲55.6%	▲35.5%	▲36.3%	
	外国人	—	2万人	2万人	0.1%
	前年同期比	—	—	—	
	令和元年同期比	—	▲97.1%	▲97.1%	
	合 計	1,059万人	365万人	1,424万人	100.0%
	前年同期比	+2.8%	+69.8%	+14.4%	
	令和元年同期比	▲30.9%	▲32.8%	▲31.4%	
上 期 (4～9月)	道内客	2,037万人	447万人	2,484万人	92.2%
	前年同期比	+8.8%	+101.4%	+18.6%	
	令和元年同期比	▲22.8%	▲13.4%	▲21.3%	
	道外客	5万人	201万人	206万人	7.7%
	前年同期比	+25.0%	+89.6%	+87.3%	
	令和元年同期比	▲54.5%	▲43.5%	▲43.9%	
	外国人	—	2万人	2万人	0.1%
	前年同期比	—	—	—	
	令和元年同期比	—	▲98.5%	▲98.5%	
	合 計	2,042万人	650万人	2,692万人	100.0%
	前年同期比	+8.8%	+98.2%	+22.1%	
	令和元年同期比	▲22.9%	▲35.3%	▲26.3%	

※数値は端数処理の関係上、合計等が合致しない場合があります。

## 2 訪日外国人来道者数(実人数) 22,000人

2022年4月から9月までの上期における訪日外国人来道者数は、令和4年6月から水際対策が段階的に緩和されたほか、海外から道内への直行便が一部再開したことにより、22,000人になっています。

<令和4年度(2022年度)訪日外国人来道者数(実人数)>

国・地域		上期		
		来道者数	R元年同期比	構成比
アジア	韓国	8,700人	▲97.6%	39.5%
	台湾	1,100人	▲99.6%	5.0%
	マレーシア	1,000人	▲98.1%	4.5%
	タイ	1,700人	▲98.2%	7.7%
アメリカ		1,500人	▲97.0%	6.8%
その他(不明含む。)		8,000人	▲98.5%	36.5%
合計		22,000人	▲98.3%	100.0%

令和4年度(2022年度)上期(4~9月)計

全国	928,145人	北海道	22,000人	2.4%
----	----------	-----	---------	------

※全国は、日本政府観光局(JNTO)による。

### 3 圏域別の観光入込客数（延べ人数）

市町村における令和4年度（2022年度）上期の観光入込客数を合計した総数（延べ人数）は、7,531万人（前年同期比+51.4%）となり、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受けながらも、前年同期と比べ、2,558万人の増加となりました。

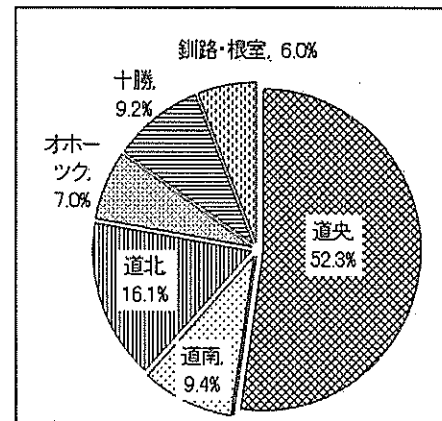
3年ぶりの行動制限のないGWや夏休みであったことや、各市町村で各種祭りやイベントが開催されたことなどにより、いずれの圏域においても前年度に比べて増加となりました。

<圏域別観光入込客数（延べ人数）>

圏域	観光入込客数	前年同期比	増減数	構成比
道央	3,946万人	+53.8%	+1,381万人	52.3%
道南	705万人	+36.2%	+187万人	9.4%
道北	1,211万人	+65.3%	+479万人	16.1%
オホーツク	528万人	+44.8%	+163万人	7.0%
十勝	691万人	+47.8%	+223万人	9.2%
釧路・根室	450万人	+38.1%	+124万人	6.0%
全道	7,531万人	+51.4%	+2,558万人	100.0%

※数値は端数処理の関係上、合計等が合致しない場合があります。

<圏域別構成比>



<各圏域の主な増減要因>

道央圏	6月～7月にかけて「ガーデンフェスタ北海道2022」（恵庭市）が市内で開催されたほか、第50回の記念開催となる「アポイの火まつり」（様似町）が3年ぶりに開催されたことなどにより増加となりました。
道南圏	3月26日に函館江差自動車道木古内ICの開通によるアクセス向上、初の開催となった「福島町フードスタジアム」（福島町）、3年ぶりに開催された「江差追分全国大会」（江差町）などにより増加となりました。
道北圏	3年ぶりに開催した「幌加内町新そば祭り」（幌加内町）において4万人の来場者が訪れたほか、4月に「道の駅もい」（留萌市）に屋内交流・遊戯施設がオープンしたことなどにより増加となりました。
オホーツク圏	コロナ禍で規模を縮小していた「太陽の丘コスモスフェスタ」（遠軽町）を今年度は通常規模で開催したほか、3年ぶりに開催された「ふるさとまつり」（訓子府町）などにより増加となりました。
十勝圏	4月にリニューアルオープンした「道の駅おとふけ」（音更町）や9月に3年ぶりに「ふるさとのみのり祭り」（浦幌町）が開催されたことなどにより増加となりました。
釧路・根室圏	4月23日の知床沖で発生した海難事故の影響を受けたものの、「尾岱沼潮干狩りフェスティバル」（別海町）や、7月にオープンした「摩周湖カムイテラス」（弟子屈町）などにより増加となりました。

## 4 訪日外国人来道者の宿泊延べ数

2022年4月から9月までの上期における訪日外国人来道者の宿泊延べ数は、令和4年6月から水際対策が段階的に緩和され、海外から道内への直行便の一部再開などにより、56,800人泊となり、前年同期と比べて30,200人泊（前年同期比+113.4%）の増加となっています。

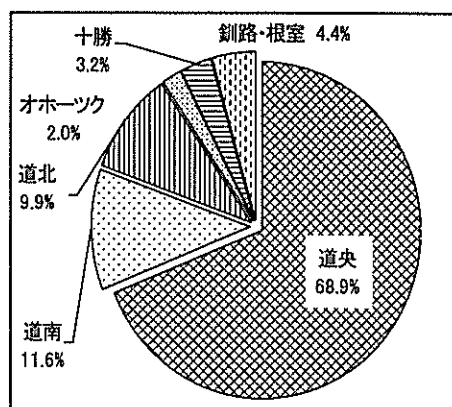
圏域別にみると、道央圏が39,200人泊と全道の68.9%を占め最も多く、次いで道南圏、道北圏の順となっています。

<圏域別訪日外国人来道者宿泊延べ数>

圏域	宿泊客延数	前年同期比	増減数	構成比
道央	39.2千人泊	+100.3%	+19.6千人泊	68.9%
道南	6.6千人泊	+418.7%	+5.3千人泊	11.6%
道北	5.6千人泊	+67.0%	+2.3千人泊	9.9%
オホーツク	1.1千人泊	+49.7%	+0.4千人泊	2.0%
十勝	1.8千人泊	+383.3%	+1.4千人泊	3.2%
釧路・根室	2.5千人泊	+93.0%	+1.2千人泊	4.4%
全道	56.8千人泊	+113.4%	+30.2千人泊	100.0%

※数値は端数処理の関係上、合計等が合致しない場合があります。

<圏域別構成比>



## 5 観光消費額単価

道内16の観光地点において実施したパラメータ調査により得られた観光消費額単価は、下表のとおりとなっています。

<令和4年度（2022年度）上期 観光消費額単価>（単位：円）

区分	日帰り		宿泊	
	道内容	4,411 ( 4,641 )	18,603 ( 19,722 )	
道外客	21,786 ( 21,317 )	74,009 ( 54,704 )		
外国人	- ( - )	- ( - )		
7~9月	道内容	4,430 ( 4,628 )	22,503 ( 26,112 )	
	道外客	11,943 ( 17,357 )	111,735 ( 87,393 )	
	外国人	- ( - )	- ( - )	

※( )内は前年同期の実績

本調査は、観光庁が定めた「観光入込客統計に関する共通基準」に準じて算定している統計です。